

はばだけ！ JTサンダーズ広島

久原 大輝

2021～22シーズンの新体制が4日に発表された。主将に小野寺太志、副将には井上慎一郎、合田心平、金子聖輝の各選手が就任。それに伴い、3シーズンにわたって主将を務めた山本将平さんが退任することとなった。

将平さんが主将に就任した当時、私は副主将を務めさせてもらった。お互い勝手が分からず、「どうすれば良いチームがつかれるか」「どうすれば勝てるチームになれるか」と毎日試行錯誤しながら、練習に取り組んでいた。

将平さん 今後とも期待



皆さま、こんにちは。このたび、JTサンダーズ広島のマネジャーを務めることになりました久原大輝＝写真＝です。前任の竹田英司さんのような、皆さまから愛されるようなコラムが書けるように精進します。温かい目でご覧いただけたら幸いです。よろしくお願いします。

将平さんから「俺、キャプテンに向いてないよ」と悩みを打ち明られることもあった。しかし、コートに立つとそんなそぶりを一切見せずに、選手をプレーや態度で鼓舞してくれた。

重圧を背負い、戦い続けた3年間。天皇杯優勝やVリーグ準優勝の立役者となった将平さんは、長い歴史を誇るJTサンダーズ広島の中でも、屈指の主将となった。

今後は主将の経験を生かして支える側になるが、チームを勝利に導いてくれるに違いない。

得点を決め、ガッツポーズをする将平さん



(JT広島マネジャー)